

一般質問

市政のついでを問う

この定例会では6月5日～7日の3日間で、18人が登壇し、39項目にわたり、市政について一般質問が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

質問項目（発言順）

※…掲載した項目

- 佐原 充 議員
- ※1 刈谷市ゆかりのアスリート支援について
- 蜂須賀 信明 議員
- ※1 刈谷市の健康増進対策について
- ※2 刈谷市における認知症予防対策について
- 大山 実 議員
- ※1 本市における浸水対策等について
- ※2 多文化交流プロジェクトについて
- 森島 公祐 議員
- ※1 地方自治法の一部改正と地方分権について
- ※2 過度な脱炭素やEV路線への危機について
- ※3 ワクチン接種と健康について
- 谷口 睦生 議員
- ※1 軽度・中等度の難聴支援について
- ※2 医療的ケア児の支援について
- ※3 HPVワクチン接種について
- 伊藤 愛恵 議員
- ※1 育休退園について
- ※2 保育・教育現場におけるIT活用について
- ※3 放課後児童クラブの昼食について
- 葛原 祐季 議員
- ※1 地域の防災活動における課題について
- 星野 雅春 議員
- ※1 下水道施策について
- ※2 魅力ある公園づくりについて
- ※3 入札について
- 外山 鉦一 議員
- ※1 刈谷市立刈谷特別支援学校について
- 揚 張 慎一 議員
- ※1 東南海地震発生時の対応について
- ※2 自治会活動について
- ※3 「チョイソコかりや」について
- 新海 真規 議員
- ※1 高齢者施策について
- ※2 刈谷市の公共用地について
- 稲垣 雅弘 議員
- ※1 地域共生社会と重層的支援体制整備事業について

質問・答弁がホームページから映像で御覧になれます。
「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。



佐原 充 議員
刈谷市ゆかりのバリ五輪日本代表選手を
応援する機運を高める支援を!!

問 パリ五輪開幕までに、刈谷市ゆかりの代表選手をオール刈谷で応援する機運をどのように醸成していくのか。

答 市ホームページや懸垂幕、電子広告の活用、代表内定選手の表敬訪問の様子をメディア等で取り上げてもらうなど市内外へPRしている。

問 選手に対する大会前の激励や大会期間中の応援、大会後の表彰などの取組はあるか。

答 大会前の表敬訪問の際に、市長から激励のメッセージを伝えるとともに、大会期間中は市全体を挙げて応援するパブリックビューイングを実施する。また、市民に明るい希望を与えた顕著な功績に対し表彰する。

問 パブリックビューイングの準備状況は。

答 テレビ放送の予定やパリとの時差を考慮した実施時間の設定、ウイングアリーナ刈谷を会場として、収容人数の上限を800人とする予定である。当

蜂須賀 信明 議員
認知症家族の支援強化と
さらなる認知症予防対策を!!

問 認知症やその疑いのある人及び家族への認知症初期集中支援とはどのような支援か。

答 医療、介護、福祉分野の複数の専門職が訪問し、アセスメントの実施、初期集中支援計画等を通じて、医療機関等に引き継ぐための個別支援である。

問 家族が認知症になったとき介護の道しるべとなる、本市独自の認知症ケアパスとは何か。

答 認知症地域支援推進員が中心となり作成したもので、認



バリ五輪に出場する刈谷市ゆかりの選手をオール刈谷で応援する機運の醸成を

援推進員を配置している。また、専門医に直接相談ができる認知症個別相談会を毎月1回開催するなど、多様なケースに対応できる相談体制を整備している。

問 運動と認知トレーニングを組み合わせたコグニサイズに

大山 実 議員
大雨による浸水被害を
出さないために早急な対策を!!

問 令和4年7月12日の豪雨の際、南部地区ではどの程度の雨量だったか。

答 小垣江市民センターに設置してある雨量計で、日積算雨量19.8ミリメートルで、16時50分から17時50分までの1時間で60・5ミリメートルの強い雨を観測した。

問 この豪雨により南部地区ではどのような被害があったか。

答 小垣江町西永井田の集落で、30センチメートル程度の道路冠水が発生したが、住宅などへの被害はなかった。

問 道路が冠水した原因は何かっているか。

答 近年の異常気象による降雨量の増加、流域内の開発に伴う市街化が進み水田の保水や遊水機能の一部が失われたことなどで排水能力が不足し、浸水が発生したと考えている。



安心して暮らすことのできる浸水対策を早急に

森島 公祐 議員
過度な脱炭素・EV化の方向性を見直し
地元産業を守る方向にかじ切りを!!

問 自然環境を守るために、温室効果ガスを全体でゼロにする取組として、本市ではどのような施策を実施しているか。

答 主な施策としては、事業用脱炭素促進設備導入費補助事

で救出、救助活動の円滑化、迅速化が図られることを目的としている。

問 在宅避難者など避難所へ避難されない方への食料等の物資の配布方法は。

答 避難所へ避難されない方には、近くの避難所に避難所登録票を提出していただくことで、避難所で食料等の物資を渡すことが可能となる。また、避難所まで物資を取りに来れない方には、屋外支援班が必要に応じて要配慮者支援班と連携し、ボランティアの方々の協力を得て届けている。



いざというときに備えて地域における役割を明確に

星野 雅春 議員
亀城公園は刈谷城の歴史的建造物の復元ではなく、単なる集客でいいのか!!

問 過去の答弁であったように、刈谷城は歴史的建造物の復元という発想は今も生きているのか。

答 亀城公園が持つ歴史的な背景や特色を生かしながら、公園の魅力をさらに高める事業を魅力あふれる公園づくり構想の利活用イメージに沿って取り組むことにより、多くの市民に来園いただけるよう、憩いやにぎわいの場を創出していきたいと考えている。

問 魅力あふれる公園づくり推進委員会の役割は何か。

答 構想の実現に向けた取組の推進に関して、御意見を頂くもので、ロードマップの策定を含む取組全体について総合的に評価していただくことを役割としている。地域の御意見や公園づくり会議での市民意見の反映に加え、専門的な見地からも公正に評価していただけるものと認識しており、検討を重ねること



春には桜の名所として多くの人が訪れる亀城公園

- 山本 シモ子 議員
- ※1 自衛隊に市民の名簿を提供するについて
- ※2 城町図書館の閉館について
- ※3 公務の非正規職員の働き方について
- 武藤 美智代 議員
- ※1 高齢者や障がい者の住宅の耐震化について
- ※2 気象防災アドバイザーについて
- ※3 熱中症対策の推進について
- 三田 真弥 議員
- ※1 動物について
- 加藤 幹樹 議員
- ※1 犯罪被害者等支援について
- 城内 志津 議員
- ※1 働きながら子育てできるまちづくりについて
- ※2 放課後児童クラブの充実について
- ※3 刈谷城の復元整備について
- 上田 昌哉 議員
- ※1 刈谷市の人口動態と政策について
- ※2 個別避難計画について

元産業を守るため、内燃エンジン

の再評価を支援する立場での方針を独自に打ち出してほしい。新しい取組をする際には技術の選択肢を増やして、あるべき姿を模索し、市民の就労環境を守る施策を行ってほしい。世界の潮流としても内燃エンジンの再評価が起きているが、本市の脱炭素の取組はどうか。

答 次世代自動車の導入促進として2030年度までに、延べ2600台の補助を目標としている。

谷口 睦生 議員
難聴によるコミュニケーション障害の
対策として補聴器等購入支援の拡充を!!

問 難聴は認知症のリスクの一つでもあり、ひきこもりなど社会的に孤立する可能性の懸念がある。刈谷市では、身体障害者手帳の交付対象とならない18歳以下の難聴児を対象に「軽度・中等度難聴児補聴器購入費等の助成制度」を実施している。対象年齢拡充の考えはないか。

葛原 祐季 議員
地域の防災活動の役割を分かりやすく
明確にしていけるべきでは!!

問 避難所の開設から閉鎖までにおける地域の関わりは。

答 避難所を利用する人が自主的に運営できるよう、地域の役員や避難所を利用する人の代表者、市の職員、施設管理者などで構成する避難所運営委員会が各避難所に設置されるので、地域の関わりとしては、避難所